



LGWAN-ASPサンドボックスと連携し未知のウィルス対策も万全

第四次LGWAN接続用ファイアウォール

第四次LGWANが運用開始

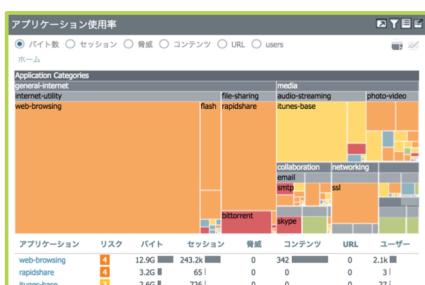
第四次LGWAN接続用ファイアウォールの更改を検討されている自治体のご担当者様

本当にそのファイアウォールで大丈夫ですか？

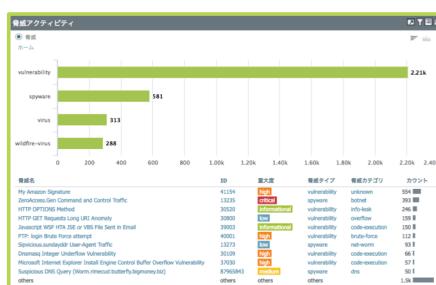
情報セキュリティクラウドの適用外であり、自治体毎に独自の対策が求められているLGWAN接続系において、マイナンバーを含む自治体の情報資産守るためににはネットワークを可視化し、不正なふるまいの検知と迅速な対応を可能にするための基盤を構築することが重要ですが、従来型のファイアウォールでは対応することができません。

次世代ファイアウォールによる可視化

パロアルトネットワークスの次世代ファイアウォールでは、ネットワーク可視化機能により、「誰が」「いつ」「どんなアプリケーション」を使ったのかを自動的に可視化します。高価な機器は不要で、ネットワークの状況がひと目で把握できるようになり、ウィルス感染等の問題発生の際にも即座に対応が可能になります。



アプリケーション可視化



脅威情報の可視化

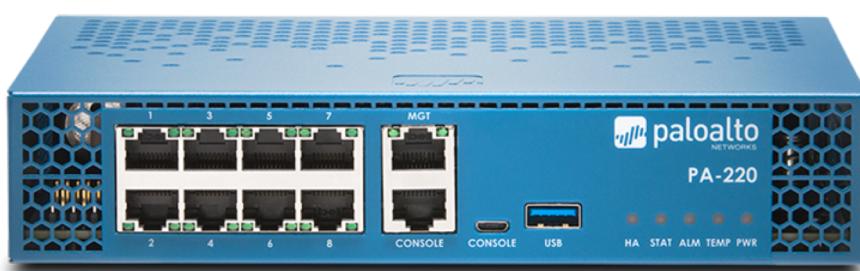


トラフィック状況の可視化

次世代ファイアウォール PA-220



パロアルトネットワークス
不正侵入/情報漏洩対策製品
満足度1位獲得



- ・アプリケーション識別スループット
- ・脅威防御スループット※1
- ・電源冗長対応（オプション）

: 500Mbps
: 150Mbps

※1 アプリケーション識別、IPS、アンチウィルス、アンチスパイウェア使用時

全国の自治体セキュリティクラウドの約70%※2に導入された実績を持つパロアルトネットワークスの次世代ファイアウォール機能を、従来型ファイアウォールと同等の価格帯でご提供します！

※2 当社調べ

ご存知ですか？

LGWAN-ASP上でサンドボックスを無償提供！

ふるまい検知も1台で対応可能なパロアルトネットワークスの次世代ファイアウォール

パロアルトネットワークスはLGWAN上で**LGWAN-ASPサンドボックスサービス（標的型攻撃対策）**を無償で提供しています。ライセンスのみで、高価な機器を追加購入することなく**未知のウィルスのふるまいを検査**し感染の拡大を防ぐことが可能です。次世代ファイアウォールとサンドボックスは**自動的に連携**しますので、運用負荷が高くなることもありません。

運用負荷を下げる新しいLGWANのセキュリティ対策

① LGWANへの通信を自動的に可視化

ネットワークの状況を常に把握することができ、問題発生時にも迅速に対応が可能です。

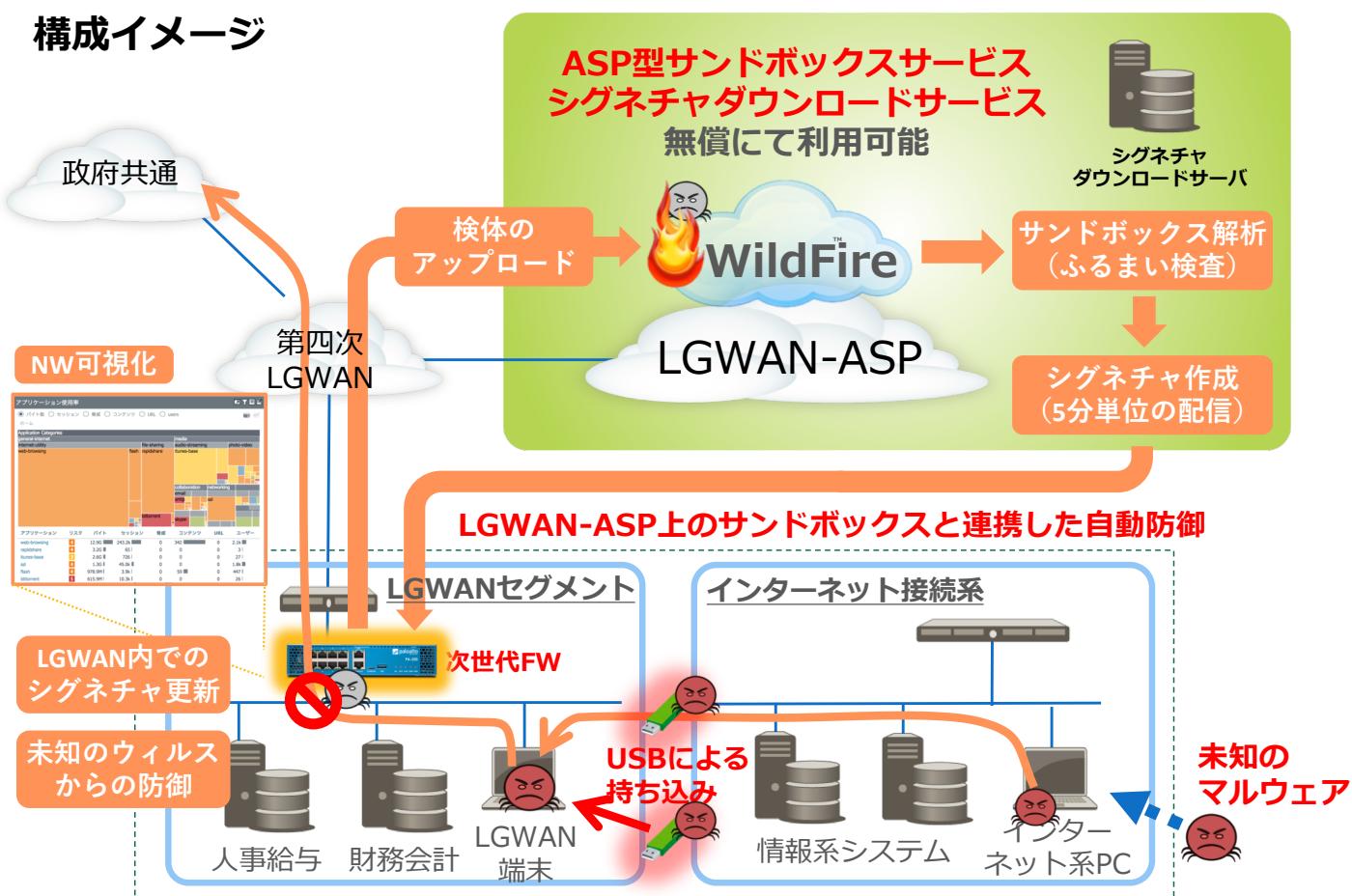
② LGWAN-ASPと連携したサンドボックス機能

サンドボックスによるふるまい検査により未知のウィルスも5分単位で既知化してブロックします。

③ シグネチャダウンロードサーバによるアップデート

LGWAN-ASP内に設置したサーバを利用して、インターネットに接続することなくシグネチャのアップデートが可能です。

構成イメージ



Copyright © 2018 Palo Alto Networks. All rights reserved.

- Palo Alto Networks, Palo Alto Networksロゴは、米国Palo Alto Networks, Inc.における登録商標または商標です。
- 本紙に掲載されている各社の社名、製品名、ロゴおよびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
- 本紙の記載内容は2018年03月20日現在のものです。
- 本紙に記載された内容、仕様は予告なく変更する場合があります。

本件に関するお問い合わせ

パロアルトネットワークス株式会社

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番3号 泉館紀尾井町3F 電話: 03-3511-4050 (代表)

www.paloaltonetworks.jp / asp@paloaltonetworks.com

